

問題【社会】

次の①～⑥の問いに答えましょう。

- ①19世紀初め、江戸を中心に栄えた町人文化は何文化ですか
- ②東海道中膝栗毛などこっけいな小説を著した人物は誰ですか
- ③すぐれた風景画の錦絵である「東海道五十三次」を描いた人は誰ですか
- ④「富嶽三十六景」など風景画の優れた浮世絵を残した人は誰ですか
- ⑤①の文化の「俳諧」で活躍した人は、与謝蕪村と誰ですか
- ⑥美人画の錦絵を描いた人を次から選び記号で答えましょう
ア・雪舟 イ・喜多川歌麿 ウ・尾形光琳
エ・狩野永徳

豆知識 雑学コラム

火星？カセイ？化政？

江戸時代には元禄文化と化政文化の二つの文化がありました。そのひとつ、化政文化は文化・文政時代に栄えました（化政は、元号の文化・文政を略した言葉です）。

文化の中心が上方(大阪・京都)から江戸に移り、世相を皮肉ることやこっけい本などの特徴があります。ただ化政文化に出てくる人物名は、覚えにくいという人が多いですね。そんな時は、語呂合わせのセットで覚えましょう。「10ぺん歌いに来たタコかよ？ 火星人！」（10回カラオケボックスに歌いに来たのがタコかよ！…よくみたらタコではなくて火星人だった。無理やりですか…（笑））。化政文化ときたらタコ＝火星（化政）と覚えよう。

- ①十返舎一九（ジッペンしゃいっく） ②歌川広重（ウタがわひろしげ）＝いに＝③喜多川歌麿（キタがわうたまろ） ④滝沢馬琴（タきざわばきん） ⑤小林一茶（コばやしいっさ） ⑥葛飾北斎（カツしかほくさい） ⑦与謝蕪村（ヨさぶそん） ⑧化政（文化）（カセイ）

【解答】

- ①化政文化
②十返舎一九
③歌川広重
④葛飾北斎
⑤小林一茶
⑥イ（解説＝アは東山文化、ウは元禄文化、エは桃山文化）